

## I 第52週の発生動向 (2009/12/21~2009/12/27)

1. インフルエンザについては、県内すべての保健所管内において**警報**が発令されています。
2. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内において第44週から**警報**が継続しています。

## II 第52週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市(再掲)		
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点	
小児科 内科 (85) インフルエンザ	199	14.2	151	10.1	266	19.0	88	12.6	356	39.6	260	43.3	1,320	20.3	-549	17	8.5	182	15.2	
小児科 (74) RSウイルス感染症	19	2.1	18	2.0			6	1.2	3	0.5			46	1.1	-17			19	2.4	
	(75) 咽頭結膜熱	2	0.2								1	0.3	3	0.1	2			2	0.3	
	(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	1.0	1	0.1					6	1.0	15	3.8	31	0.7	-22			9	1.1
	(77) 感染性胃腸炎	36	4.0	6	0.7	11	1.2	5	1.0	52	8.7	20	5.0	130	3.1	30	2	2.0	34	4.3
	(78) 水痘	31	3.4	7	0.8	5	0.6	3	0.6			5	1.3	51	1.2	8			31	3.9
	(79) 手足口病									2	0.3			2	0.0	-3				
	(80) 伝染性紅斑	1	0.1	1	0.1	1	0.1	1	0.2	7	1.2	2	0.5	13	0.3	2			1	0.1
	(81) 突発性発しん	6	0.7	4	0.4	4	0.4	3	0.6	4	0.7	1	0.3	22	0.5	2			6	0.8
	(82) 百日咳															0				
	(83) ヘルパンギーナ															0				
(84) 流行性耳下腺炎	4	0.4					2	0.4	1	0.2			7	0.2	0			4	0.5	
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0					
	(87) 流行性角結膜炎														-4					
基幹 (95) マイコプラズマ肺炎					4	4.0							4	0.7	-4					

保健所名	定点数			
	インフルエンザ (内科+小児科)	小児科	内科	基幹
東地方	2	1	1	0
弘前	15	9	6	3
八戸	14	9	5	2
五所川原	7	5	2	1
上十三	9	6	3	2
むつ	6	4	2	1
青森市	12	8	4	2
合計	65	42	23	11

■ は警報、■ は注意報。「空欄」：患者発生無し。

## III 表II以外の感染症法対象疾患

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：八戸3人、五所川原1人、青森市2人 (21年計：332人)
- (14) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患)：八戸1人 (21年計：35人)
- (59) ウイルス性肝炎(五類全数把握疾患)：弘前1人 (21年計：1人)
- (64) 後天性免疫不全症候群(五類全数把握疾患)：青森市1人 (21年計：7人)

## IV 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

# 感染症の窓

## 急性脳炎

(五類全数把握疾患)

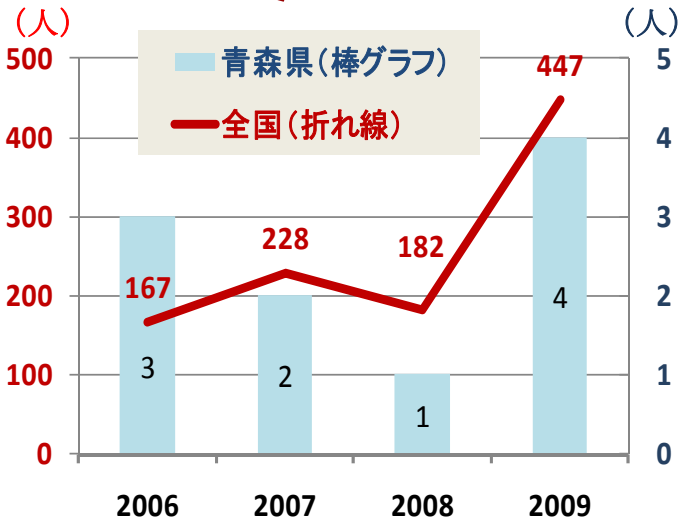


図 全国及び青森県における届出数年次推移 (全国値は第50週、青森県は第52週現在までの速報値です)

急性脳炎は、感染症法においてウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く脳炎と定義されており、種々の病原体による脳実質の感染症です。感染症発生動向調査による2009年の全国届出数は、2006年に比べ2.5倍以上に増加しています。2009年青森県では4人の届出があり、年齢は4歳~16歳、いずれも11月(1人)~12月(3人)にかけての届出でした。病原体については、鼻腔拭い液を検体とした遺伝子学的検査によって全例が新型インフルエンザウイルスでした。4人の症状は、38度以上の高熱及び意識障害が全例で見られ、その他痙攣、頭痛、せん妄など何らかの中樞神経症状を引き起こしていました。

V インフルエンザ情報 (注:届出数は速報値です)

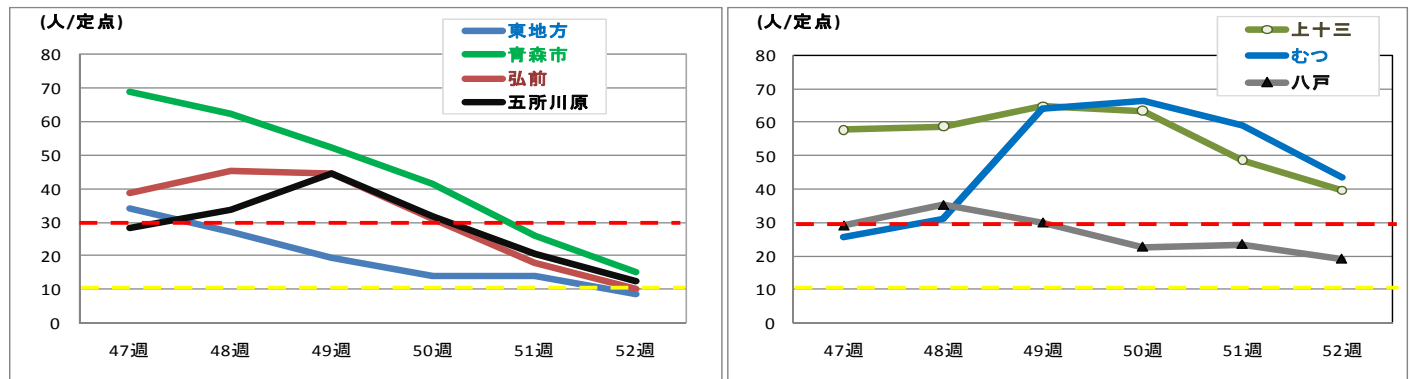
・青森県全体の届出数は1,320人(549人減少)です。

	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
東地方+青森市	注意報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報
弘前	—	注意報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報
八戸	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	警報	警報	警報	警報	警報
五所川原	—	—	注意報	注意報	注意報	注意報	警報	警報	警報	警報	警報
上十三	注意報	注意報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報
むつ	—	注意報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報

V-1 迅速診断キットによる型別は以下の通りです。

	東地方	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ	青森市
インフルエンザ報告数	17	151	266	88	356	260	182
A型	17	151	225	88	347	258	176
B型	0	0	0	0	8	2	3
不明	0	0	41	0	1	0	3

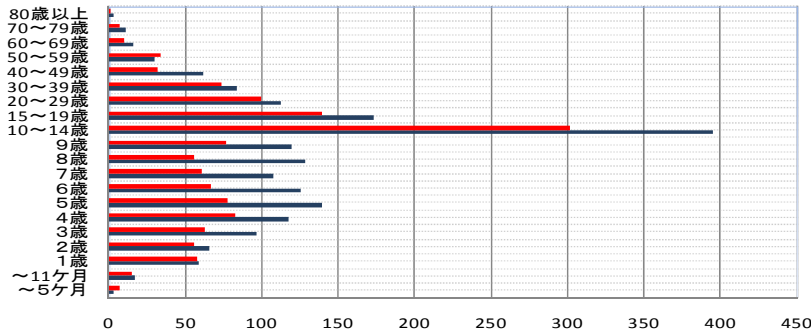
V-2 保健所管内別の定点あたり届出数推移



・警報開始基準値は30人/定点(図赤破線)、終息基準値は10人/定点、注意報開始レベルは10人/定点(図黄色破線)です。

V-3 年齢別構成 (2週比較) 単位:(人)

( 青森県保健所管内マップ )



	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
■52週	7	15	58	56	63	83	78	67	61	56	77	302	139	100	74	32	34	10	7	1
■51週	3	17	59	66	97	118	139	126	108	129	120	395	173	113	84	62	30	16	11	3

V-4 全国比較 (2009年42週~52週)

※全国値は51週までです。

